

# 令和6年度 草津市水防訓練

6月9日（日）8：20～11：00 草津市防災ステーションにて

出席人数 53名



(3) 2024年(令和6年) 6月19日(水) 第9822号

実践訓練で作業した積土のう工の出来栄え  
確認を受けるNPO草津の参加者ら



草津市を拠点とする建設  
関連事業者でつくる「NPO  
法人 草津の未来を建設

する市内業者会(略称「N  
PO法人草津市内業者会」  
理事長 森川守樹 千商代表

## NPO草津 草津市水防訓練に参加

# 積み土のう工も実践

取締役)は9日、草津市の  
草津川防災ステーションで  
行われた「令和6年度草津  
市水防訓練」に参加した。

草津市水防訓練(主催 草津市、主管 滋賀県南  
部土木事務所、草津市消防団、  
湖南広域消防局西消防署・  
南消防署)は、本格的な梅  
雨シーズンを迎え水害の未  
然防止と軽減を図り、市民  
生活の安心を確保するため  
開催。  
NPO草津からは53名が  
参加。全員が揃いの黄色いN

POベストと活動服、ヘルメ  
ットを着用し、消防団と消防  
署員、市職員らとの連携のも  
と、水害に備える確に対応で  
きる水防技術・知識の習得・  
向上を図るための土のう作  
り・運搬と水防工法の訓練に  
あたった。

当日はNPO草津に加え  
消防団員、消防署員、市職  
員から成る総勢247名  
の参加者を前に、橋川渉草  
津市長らが激励のあいさつ  
を行い訓練がスタート。第  
1部訓練では説明を受け、

約800袋の土のう作りを  
実施。第2部訓練では水防  
工法の作業工程の説明の  
後、4班に分かれ積み土のう  
工を実践訓練。作業完了後  
は県南部土木事務所長、草  
津市建設部長、西・南消防  
署長、NPO法人草津市内  
業者会の森川理事長らによ  
る工法出来栄え確認も行わ  
れた。

訓練終了後は使用した土  
のうを各消防団や備蓄用土  
のう置き場へ運搬し、いざ  
という時の備えとした。